

SSKS JAPCニュース

2019 年 3 月発行 第 43 号

特定非営利活動法人日本失語症協議会機関誌
『言葉の海』 新聞版
協議会ホームページ URL : <http://japc.info/>



編集人 特定非営利活動法人
日本失語症協議会
(旧全国失語症友の会連合会)
〒167-0051
東京都杉並区荻窪 5-14-5-405
Tel. 03-5335-9756
Fax. 03-5335-9757
1 冊 400 円
発行人 特定非営利活動法人
障害者定期刊行物協会
〒157-0072
東京都世田谷区祖師谷 3-1-17
Tel03-6277-9611
ax03-6277-9555

巻 頭 言



一般社団法人
日本言語聴覚士協会 理事
鹿児島医療技術専門学校
言語聴覚療法学科 副学科長
松尾 康弘

その人の失語症だけではなく、失語症をもたれた人とその生活を支援する言語聴覚士を育てたい

言語聴覚士の養成教育は、1970 年代に国立聴力言語障害センター附属聴能言語専門職員養成所から始まり、現在では 80 を超える大学や専門学校等で言語聴覚士を育成しています。私が言語聴覚士を目指した頃は九州で 2 校のみでしたが、現在では 12 校と増え、毎年多くの言語聴覚士が誕生しています。私が福岡県の養成校を卒業し鹿児島県の病院に勤めた頃は、県内で約 50 名の言語聴覚士の先輩方がいらっしゃいましたが、失語症を持たれた方々へのサービスはまだまだ足りていない現状でした。このころ、県内に一つだけ失語症友の会があり、患者さんやご家族様、そして言語聴覚士が共に活動されていたと聞いています。

しかし現在は参加者の減少で休止状態です。先ほど書いた通り、多くの養成校で多くの言語聴覚士を輩出できる時代がきました。その結果、鹿児島県内もほとんどの市町村で言語聴覚士が在籍し、言語聴覚療法を受けることができるようになってきました。さらに、介護保険認定を受けた方が介護保険サービスを利用できるようになってきました。つまり、言語聴覚療法が病院・施設で受けら

れるようになった反面、友の会への参加者が減少し、会が休止してしまったことは非常に悲しいことだと考えています。そしてこのことは我々言語聴覚士は深く考えていかなければならないことだと考えています。

言語聴覚士養成校での一般的な学びの流れは、人体のしくみや疾病 (基礎医学)・心の働き (心理学)・言語とコミュニケーション (言語学・音声学) などの基礎分野を学んだ後、失語症学や聴覚障害学など所謂専門分野を学ぶこととなります。その中でも「失語症学」は学生にとっては最も興味深い学びだと感じています (私も学生時代興味深く学んでいました)。養成校で学ぶ視点は二つ。「臨床」と「国家試験」です。臨床に応用できる学びはもちろん必要ですが、国家試験に合格できなければ言語聴覚士として働くことはできません。国家試験の対策も必要となりますので、とことん「失語症」について学びます。丁度手元に「失語症」に関する教科書が数冊あります。すべて 200~300 ページほどあります。すべての教科書には、失語症の歴史や基礎、臨床 (評価・治療) などが記載されていますが、社会復帰や地域における失語症者の生活に関して記載されているのは、200~300 ページのうち 10 ページほどです。

もちろん障害について学ぶことは重要なことですが、失語症を持たれた方々がどのような生活を送っていらっしゃるのか、そして、日常生活の中でどのような支援が必要なのかを、学生の頃から知っておくことが必要だと考えます。病院や施設内での言語聴覚療法だけでは、本当の意味での支援ではありません。失語症と、失語症をもたれた人と、その人の生活・社会まで視野を広げられる言語聴覚士を育てていきたいと思っています。

友の会だより

*北海道失語症友の会「北の会」

- 9月北の会月例会：慈啓会病院
「ピンポン玉リレー」
 - 9月北の会月例：札幌脳神経外科病院
「ビンゴゲーム」「ジェスチャー」「音楽療法」
 - 10月北の会月例会：定山溪病院
「嚥下体操」「唾液腺マッサージ」「座位ストレッチ」
 - 10月北の会月例会：札幌脳神経外科
「連想ゲーム」
 - 11月北の会月例会：
カレスサッポロ時計記念病院
「運動のレクリエーション」
 - 11月北の会月例会：
イムス札幌消化器中央総合病院
「都道府県クイズ」
- カナダ失語症海外旅行団参加記**

*青森失語症友の会「ちょちゃべの会」

1月27日定例会：参加者8名 書道



2月24日カラオケ大会：参加者14名

3月31日定例会&発家族会

*福島県・会津失語症友の会

第11回福島県失語症者のつどいイン猪苗代

10月6日 参加者143名

開会挨拶、歓迎の言葉、各団体活動発表

「起き上がり小法師」顔付け体験

記念撮影、ハンドベル演奏、懇親会



カナダ失語症海外旅行団参加記

北の会顧問 本間 眞理

9月は地震がありました。皆さん大丈夫ですか？
そんな9月の末に、失語症海外旅行団に参加してきました。目的地はカナダ。Zajac ranch キャンプ施設でカナダ失語症者との交流会を楽しみました。

日本人参加者の皆さん方です。
この後日本人失語症海外旅行団は、フェリーでビクトリアに渡り、植物園見学（ブッチャード ガーデン）や冬季オリンピックで有名なカルガリーのコロンビア大氷原で写真を撮りました。

氷原雪上車は車いすでも乗れるリフト付きを用意してくれました。健康者でもなかなか歩くことが難儀なのに、失語症の会の皆さん方は本当にタフなチャレンジャーだと感じました。

*オホーツク失語症さわやか友の会

10月23日例会：参加者21名

12月11日定例会：クリスマス会

1年間の出来事をスライドショーで振り返る

***石川県失語症友の会**

金沢本部・西支部

12月15日例会：参加者18名

ST自己紹介・会員自己紹介・クイズ、
「希望の朝」斉唱

12月15日クリスマス食事会：参加24名

1月19日例会：

2月16日例会：参加者9名

自己紹介、準備体操、間違い探し、物
品当てゲーム、フラフープリレー、三
品とクイズ、漢字クイズ、おもしろ歌、
都道府県名作りゲーム、「希望の朝」斉
唱

加賀支部

12月23日例会、クリスマス会：

参加者8名

会食をしながら会話練習

1月19日例会：

2月16日例会：参加者6名

近況報告、対義語の選択、助詞の選択、
「希望の朝」斉唱

能登支部

12月15日例会：参加者7名

自己紹介、好きな漢字1文字（理由も）

12月16日クリスマス会：参加者11名

1月19日例会：

2月16日例会：近況報告、最近のニュー
ス、ジェスチャーゲーム、「希望の朝」
斉唱

珠洲支部

12月8日例会：参加者14名

クリスマス会兼忘年会、今年もまとめ、
新年会の相談

2月15日例会：近況報告、新年会の相談、
来年度の行事について

***新潟失語症友の会**

カラオケ大会を実施

1月19日、会員12人が集まりカラオケ大会を実施しました。

今年度初めての集まりで、全員1時～4時の時間を楽しみました。

会長の藤田からは、昨年のこのカラオケの場で、今年は福島へ行こう
と、話をあつて新潟から23名のうち、7人を当サークルから参加し
てしました。

今年は、10月で結成5年の時となります。11月2日に「5周年記念
集会」を実施する。（くわしくは、これから話し合ってから決める）場所
に新潟市総合福祉会館で実施される。次回の新聞で、報告したいと思
います。

よろしくお願いたします。

1月30日

失語症・新潟友の会 藤田

***福井県失語症友の会**

11月24日例会：参加者6名、事務連絡、ク
リスマス・忘年会について、発音発声練
習、近況報告

12月15日クリスマス・忘年会：

参加者13名 開催の言葉、パーティー、
閉会の言葉、写真撮影



2月23日例会：参加者8名

連絡事項、近況報告

【嶺南支部】

11月24日例会：参加者6名、近況報告、作
品完成

12月15日クリスマス会



***茨城県失語症友の会「葵の会」**

11月25日例会：参加者30名、会長挨拶、近況報告、レクリエーション「絵を描いて伝えよう、歌、葵の会アベマリアをラテン語でうたう！
 12月9日クリスマス会：参加者37名 開会の言葉、吉田 ST 挨拶、乾杯挨拶、メッセージの音読、余興、閉会の言葉
 1月27日例会：参加者29名、会長挨拶、近況報告と今年の抱負、
 《意思疎通支援事業へ協力》



***千葉県・千葉県東葛失語症友の会**

4月 「第7回千葉県失語症者のつどい」



***埼玉県・春日部失語症友の会**

12月9日例会：司会挨拶、発声練習、近況報告、休憩・お茶、ゲーム「都道府県多産品など」、お知らせ、歌
 1月12日新年カラオケ大会

***埼玉県・大宮失語症友の会**

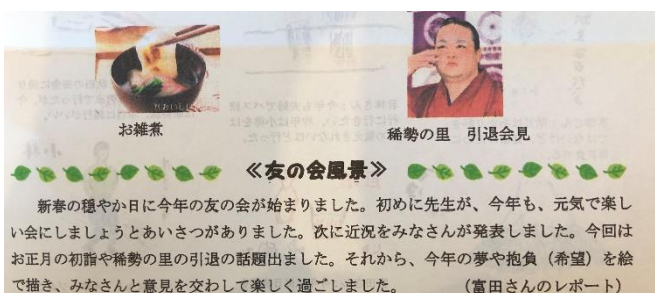
11月10日例会：近況報告
 12月15日クリスマス会：会食、クリスマスビンゴ、招福大占い、バイオリン演奏、プレゼント交換、ブタミントン
 1月19日例会

7月作品展「生命の灯ふたたび」



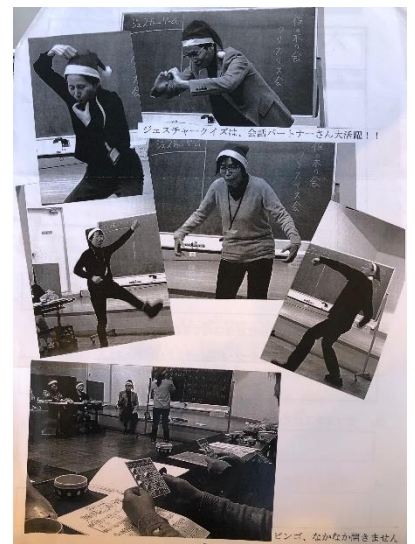
10月28日秋の友の会：参加163名 開会挨拶、グループごとの話し合い、紹介、昼食会、リハビリ体操、コンサート「そねそねくらぶ」、リハビリゲーム、閉会

2月2日定例会、





「記事を読みましよう」、
 「背中に書いた漢字伝言ゲーム」
 「ジェスチャー当てクイズ」「的当てゲーム」
 「ビンゴ大会とプレゼント交換」



1月26日定例会：

活動報告、予定、「記事を読みましよう」、
 テーマ「お正月の過ごし方、抱負」、

茂原地区言語障害者友の会「ひばり会」

クリスマス会：21名参加

見学者紹介、発声練習、ハーモニカアンサンブル(茂原アザレア会)演奏、講話「詐欺のハガキの話」、休憩、議題、ビンゴゲーム

***東京都**

大田区失語症支援の会「ひまわり会」

12月8日例会：参加30名

クラブ活動（麻雀・クリスマス会準備）、一言スピーチ「今年を振り返って」、年賀状あて名書き、クリスマス茶話会、ビンゴゲーム、プレゼン交換、土居さんの遊びリレーション、歌

1月19日例会：参加者28名

クラブ活動（麻雀）、一言スピーチ「今年やりたいこと」、平成30年を振り返って、ティタイム、ゲーム、ミニクラブ、体操、歌

***東京都・目黒区失語症友の会「椎の木の会」**

11月24日定例会：参加者28名

活動報告、予定、「記事を読みましよう」、
 「平成を振り返ってみましよう」、健康アドバイス「インフルエンザ予防接種」

12月22日定例会「クリスマス会」：

***東京都・江東失語症友の会「すずめの会」**

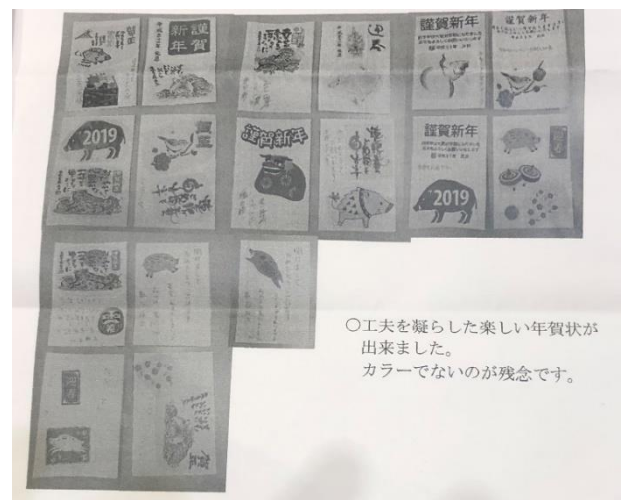


1月12日新年会：
 参加者18名
 会食しながら懇談

3月2日定例会：
 総会、近況報告、

***東京都・品川失語症友の会**

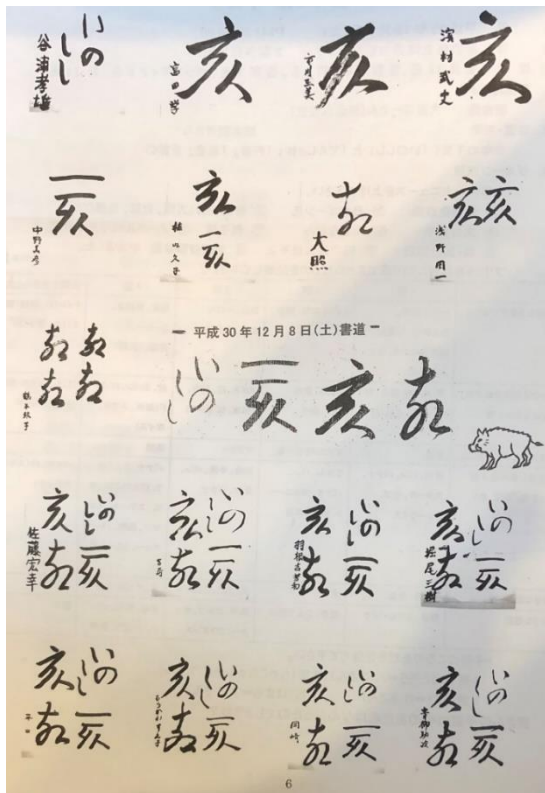
11月17日例会：体操、今月のテーマ「鍋」、
 年賀状を書きましよう、歌



- 12月15日クリスマス会：乾杯、食事会
今月のテーマ「今年の思い出」、ゲーム的当て、プレゼント交換、お茶の時間(ケーキとコーヒー)、歌
- 1月26日例会：体操、今月のテーマ「今年チャレンジしたい事」、ゲーム福笑い、歌

***東京都・新宿失語症友の会**

- 12月1日定例会：42名参加
事務局日より、グループ訓練、歌唱指導、写真撮影
忘年会参加者22名
- 11月10日学習会：30名参加、事務局日より、お楽しみゲーム、グループ訓練
- 11月24日学習会：30名参加
事務局日より、書道硬筆、グループ訓練
- 12月8日学習会：29名参加
事務局日より、書道毛筆、グループ訓練、



***東京都・杉並失語症友の会**

- 12月8日例会：参加者31名、事務局連絡、近況報告、体操、お口の体操。カード当て、
- 1月12日例会：参加者32名、事務局連絡、近況報告、リハビリ、紅白歌合戦穴うめクイズ

***東京都**

世田谷失語症友の会「花みずきの会」

- 12月13日クリスマス会：昼食会、ジャガイモゴルフ、ミニ手品、唄の集い、連絡
- 1月10日例会：唄の集い、お知らせ、連絡事項、例会、挨拶、テーマ「今年の抱負」、終わりの挨拶
- 2月28日例会：唄の集い、お知らせ、連絡事項、例会、挨拶、テーマ「旅行」、ゲーム「数字を書こう」、終わりの挨拶

***東京都・北多摩失語症友の会「若竹」**

- 12月9日福祉のつどい：群読
- 12月 カラオケ望年会

***東京都・北多摩失語症友の会「あすなろ」**

- 11月11日例会：参加者10名
会長挨拶、連絡事項、近況報告、その他
- 12月9日例会：参加者10名
会長挨拶、連絡事項、近況報告、その他
- 1月13日例会：参加者9名
会長挨拶、連絡事項、近況報告、その他

***神奈川県・相模原失語症友の会**

- 11月27日バス研修旅行：参加者23名
横浜三溪園散策、キリンビール横浜工場
- 12月4日南の会：参加者24名、歌、身体とお口の体操、自己紹介・近況報告、休憩、年賀状の作成、音楽療法「冬景色」、連絡事項
- 12月15日中央の会：参加者18名、開会の歌、自己紹介・近況報告「私の寒さ対策はこれ」、年賀状の作成、歌、閉会の歌、連絡事項
- 1月8日南の会：新年食事会 参加者18名
歌、お口の体操、自己紹介・近況報告「年末年始どんなテレビを見ましたか」、ジャンケンゲーム、閉会の歌、連絡事項
- 1月19日中央の会：参加者21名
開会の歌、自己紹介・近況報告、すごろくゲーム、歌、閉会の歌、連絡事項

2月5日南の会：参加者19名
歌、お口の体操、自己紹介・近況報告、名産地当てゲーム、音楽療法、閉会の歌、連絡事項

2月16日中央の会：参加者22名
開会の歌、自己紹介・近況報告「バレンタインにもらうなら何がいいですか」、ゲーム1「なあにが落ちた」、ゲーム2「ドンパンゲーム」、歌、閉会の歌、連絡事項

***神奈川県・藤沢言語友の会**

12月16日第353回定例会：参加者20名
自己紹介、近況報告、クリスマス会、書き取り、言語訓練ゲーム、連絡事項

1月20日第354回定例会：参加者21名
自己紹介、近況報告「挑戦・希望」、楽しい音楽会、書き取り、一口健康メモ、連絡事項

***神奈川県・大和言語さくらの会**

12月1日526回定例会：参加者26名
ラジオ体操、音楽的療法、会長より、県連より、しりとり

12月15日527回定例会：参加者29名
ラジオ体操、お口の体操、言語聴覚士より今年の漢字、会長より、県連より、しりとり

1月19日528回定例会：参加者28名
ラジオ体操、会長より、音楽的療法、お口の体操、1月の誕生日の方、今年の抱負

***山梨県・東山地区失語症友の会**

12月3日「東山地区・上野原失語症友の会」

***大阪府・大阪ふれあいの会**

10月20日例会：参加者14名
音楽療法、定例会
10月28日失語症友の会等連絡会
11月17日例会：
12月1日クリスマス忘年会：参加者23名
プレゼント交換、クリスマスソング、マジック、

1月5日新年会：参加者16名

***愛知県・失語症友の会「こだまの会」**

12月8日「言葉のきずな」上映会

言葉のきずな上映会（犬山市福祉会館）

2018年12月

多くの方に見ていただいて ありがとうございます！

障がい者週間の12月8日（土）午前、犬山市福祉会館で「言葉のきずな」の上映会が開催されました。当日は70名以上の方々と一緒にドキュメンタリー映画を見ました。苦しみながらも失語症となった事実を受け止め、劇を通して復活していく「ぐるっと一座」の仲間の姿に力をもらいました。また、障害者総合支援法に基づき、今年度から全国各地で「失語症者向け意思疎通支援者」の養成が始まっているという新しい話も聞きました。これから1月～3月にかけて、愛知県内の各地で上映会が開催されます！！



主催：NPO法人あなたの声 *ご協力、ありがとうございました*
協力：失語症友の会「こだまの会」・犬山市ボランティア協議会
後援：愛知県・愛知県失語症友の会連合会・愛知県言語聴覚士会・犬山市社会福祉協議会・愛知県失語症会話パートナーこだまの会

参加者70名

1月16日総会交流会

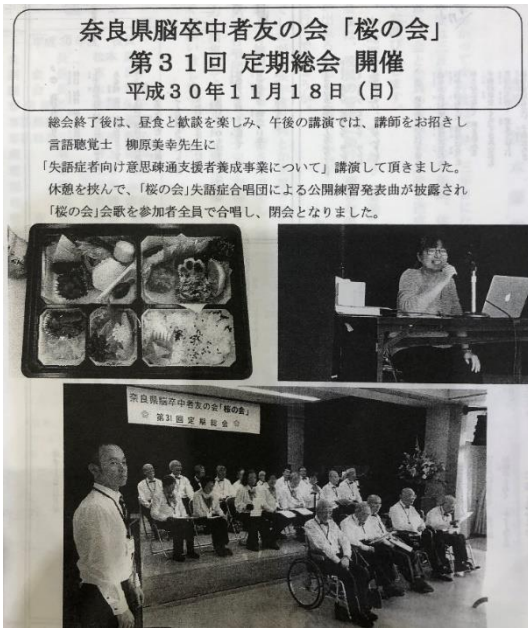
***三重県・よっかいち失語症友の会**

12月9日の第37回四日市市障害者大会



***奈良県脳卒中友の会「桜の会」**

11月18日定期総会：



11月25日第10回歩こう会：参加者19名
ならでんフィールド(鴻ノ池運動公園)

1月27日新年会：
失語症合唱団練習

1月13日、2月10日、3月10日

***和歌山県失語症友の会「紀の国会」**

11月24日ふれあい人権フェスタ：作品展
失語症〇×クイズ

12月15日クリスマス会：クリスマスソング、
ビンゴゲーム、

1月19日新年会：会食、詩吟鑑賞、書き初め



***京都府失語症の会「ゆるり会」**

10月23日水族館に行こう：12名参加

1月8日新年会・送別会：15名参加

ゆるり会は、毎月第2火曜日に中京区社会福祉協議会で開催しています。



***兵庫県・尼崎「いなば会」**

10月6日運動会

10月28日第11回ひょうご失語症者交流会



10月30日バス旅行：神戸動物王国

12月8日忘年会

土曜の会：毎月第2・4土曜日ゲーム・歌・
おしゃべり・絵手紙・演奏
月曜麻雀の会

***島根県・**

出雲圏域失語症友の会「あしたの会」

12月例会：クリスマス会



出雲医療看護専門学校訪問

***兵庫県**

三田失語症の会「グループ・しゃべろーよ」

第26回ゆめひろば展インさんだ、
見学180名
第26回ゆめひろば交流会、参加者77名

事業名称	第26回ゆめひろば展インさんだ 同時開催：第26回ゆめひろば交流会
開催日時	ゆめひろば展：平成30年12月11日(火)～17日(月) 10:00～16:00 三田市総合福祉保健センター 1階 ギャラリー ゆめひろば交流会：12月16日(日)13:30～16:00 1階 多目的ホール
参加者数	ゆめひろば展：見学者 180名 ゆめひろば交流会：77名(参加者56名・STボランティア14名・スタッフ7名)
後援団体	三田市・三田市社会福祉協議会・NPO法人日本失語症協議会
主催団体	NPO法人 言語障害者の社会参加を支援する会しゃべろーよ
内容	<p><ゆめひろば展>出品者19名 協賛出品 1名 脳卒中の後遺症で失語症をもつ人たちの作品展として毎年開催。 今回は、水彩画(筆ペン画)・はり絵・写真・きり絵・書等、44点を展示。 はり絵の共同作品は旅先の風景を表現、見学者の共感を得て楽しんでいただいた。</p>  <p><ゆめひろば交流会> ① 開会の挨拶は、念願だった脳卒中・循環器病対策基本法が12月10日に衆議院で可決成立したことを伝え、頑張ろうと呼びかけた。 ② 創作音楽劇「私たちの日常～困っていること～」を公演。生活の中での困難な日常を訴えた。 ③ 体験発表はMさんご夫婦が発症時の様子から日常生活のエピソード、今後についてお話しした。真夜中に激しい頭痛に見舞われ、くも膜下出血だった。当時は振り返り伝えていただいた。 ④ 講演は「脳卒中と失語症についてよりよくしましょう」と題して、国立循環器病センター 山本晴子先生を講師に招聘し・脳卒中について・失語症について・脳卒中になる前となった後の治療について・脳卒中・循環器病対策基本法について等、増加している現状にしておくことの重要性を実感した。 ⑤ アトラクションは左手のピアノ演奏やクリスマスソングを楽しく歌い、盛会裡に交流会を終える。</p>  <p>今後も、コミュニケーション障がいである失語症の理解を訴えていきたい。当事者の声がこの事業を通して社会に活かされることを願っています。人が大切にされる町になるよう願います。</p>

松江圏域失語症友の会「だんだんトークの会」

11月11日松江圏域失語症患者家族交流会
ペットボトルで楽器を作ってみんなでも演奏、茶話会交流会
11月21日だんだんサロン:交流、情報交換、
12月2日定例昼食会:食事・交流会
12月19日だんだんサロン:昼食会場変更感想、情報交換
1月16日だんだんサロン:「だんだん会」案内状発送作業・情報交換・

***熊本県・熊本たくま会**

11月9日例会:
参加33名+意思疎通支援実習生6名
会食、会長挨拶、新会員挨拶、たくま会の歌、リラックス体操、口の体操、失語症者向け意思疎通支援者養成講座(他已紹介)、自己紹介、ゲーム、言葉に活きる(歌)、閉会、
12月14日例会:参加29名
会食、会長挨拶、リラックス体操、口の体操、たくま会の歌、発声練習、ゲーム、言葉に活きる(歌)、閉会、
1月11日例会:参加者34名
会食、会長挨拶、リラックス体操、口の体操、たくま会の歌、発声練習、ゲーム、言葉に活きる(歌)、閉会、


熊本の「ふるさとのおいし」のレシピ紹介
平成30年12月 かわら 友石

□ つぼん汁 「球磨地域の食」
* 先月11月は阿蘇地域の食の「ゆであげだんご」を紹介しましたが、今月紹介します「つぼん汁」は昔は秋祭りなどに作られていましたが現在は正月や祭り、祝い事などで作られています。深いお椀に汁を盛り付けていたところから、つぼん汁という名前が付けました。

■ 材料 (10人前)

地鶏肉・・・300g	薄口醤油・・・カップ1/4
干し椎茸(中)・・・10枚	濃口醤油・・・カップ1/4
里芋(中)・・・8個	酒・・・少々
ちくわ・・・2本	
こんにやく(中)・・・1枚	
人参・・・1本	
焼き豆腐・・・1丁	
水・・・2000CC(カップ10)	

1. 干し椎茸は水で戻しておく。
2. 材料は同じ位の大きさのサイコロ状に切る。
3. 鍋に水を入れ、人参・焼き豆腐を除く材料を加え、野菜が少し煮えたら人参を加えて加熱する。
4. 煮立ったらa(薄口醤油、濃口醤油、酒)を入れ、最後に焼き豆腐を加えて味をととのえる。



会報を出していない会の皆さんへ
例会・行事・会の様子をお知らせください。
ファックス 03-5335-9757
メール office@japc.info
写真や手紙、ハガキを送ってくださってもOKです。
すぐに掲載します。お待ちしております。

連載・言語聴覚士の四方山話



平成三十一年三月十六日『失語症全国大会インおいた』が開催されました(このニュースが届く頃には終わっていますね)。旧全国失語症友の会連合会が、昭和五十八年第一回を開催して以来、日本失語症協議会になり数えて三十三回目になります。今回も失語症デイ振興会(第八回)との共催ですが、他にも、失語症者が通う作業所を運営している東京のNPO法人ゆずりはコミュニケーションズ、大分県言語障がい友の会「なし会」に加え、公益社団法人大分県言語聴覚士会が名を連ねています。これは失語症でリハビリ入院中から、退院して就労支援や介護保険のデイを利用したり、自主的な友の会活動への参加など、発症後のあらゆる生活、社会参加の場面で出会う人たちの代表組織が、今大会を盛り上げてくださっている証拠です。実行委員会の皆様のご尽力に、本当に心より感謝いたします。

日本失語症協議会は、こういった互いに元気を与え合える仲間づくりの他に、社会制度を変えるための陳情活動も重要な役割です。

きつと大分で報告されたかと思いますが、最近画期的なことがあります。第一九七回臨時国会で可決成立した「脳卒中・循環器病対策基本法」の附則第三条(左記参照)です。後遺症としての失語症のある人たちの生活を支援する体制整備を求めています。これをもとにさらなる具体的な陳情が、各地域で可能になるかもしれませんね。(む)

第三条 政府は、てんかん、失語症等の脳卒中の後遺症を有する者が適切な診断及び治療を受けること並びにその社会参加の機会が確保されることが重要であること等に鑑み、脳卒中の後遺症に関する啓発及び知識の普及、脳卒中の後遺症に係る医療の提供を行う医療機関の整備及び当該医療機関その他の医療機関等の間における連携協力体制の整備、脳卒中の後遺症を有する者が社会生活を円滑に営むために必要な支援体制の整備等について検討を加え、その結果に基づいて所要の措置を講ずるものとする。

脳トレミニ春

次の文字列を、一文字ずつ飛ばして読むと、春らしい言葉ができます。絵を参考に考えてください。

(例) いさずくとらー ●さ●く●ら || 桜

① うもすもぎ

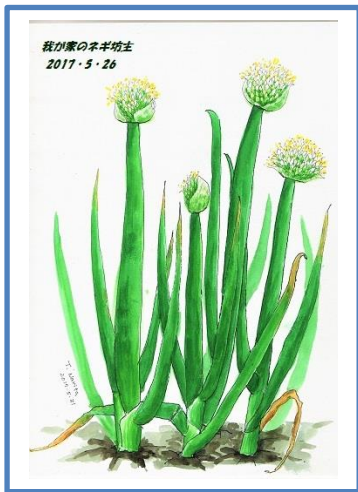
② たふげじり

③ こつらばぶめの

④ ほあきせまびそ

⑤ とはるなくみれ

⑥ へねらぎのぼすうらざか



- 主折藻⑥ 見花③ 木野馬④ 燕③
- 藤② 桃① ……た字藻・トヘコ

脳トレ春

次の絵を見て、下の文章が正しいかどうか、間違っているならそれはどこが考えましょう。また、それぞれ思い出を話し合しましょう。



- ① これは 中学校の 入学式です。
- ② 二人の子供が リュックサックを 背負っています。
- ③ お父さんは ビールを 飲んで うれしそうです。
- ④ 桜は 満開です。
- ⑤ お母さんは 着物を着ています（和装）。
- ⑥ 入学式では 送辞・答辞があり、「蛍の光」を歌います。

皆さんの小学校・中学校の入学式を思い出してください～ ____年前？

- ① 校歌を歌いましたか？
- ② 担任の先生を覚えていますか？

今日も元気か笑顔はあるか

～失語症のある人もない人も心豊かに暮らせる街をつくろう～

失語症全国大会ィンおおいた

第33回 日本失語症協議会 第8回失語症デイ振興会



また会えたね、良かったね、みんな元気か！笑顔はあるか？とのキャッチコピーそのままに、全大分県の皆様のご尽力で第33回全国大会が開催されました。

最終プログラム懇親会の会場では、今回の大会も良かったね！素晴らしかったね！来年度はどこでのかな？私たちのところでも開催してみたいな！等のお声が沢山聞こえました。笑顔と笑顔が交差する中、楽しい時間の針は通常より早めに進んでいきます。その後2次会もあったという話を聞くにつけても、失語症のある方々と言語聴覚士の先生方、ご家族、関係者の皆様の固い絆に温かいものがじわ～と湧き出てきました。

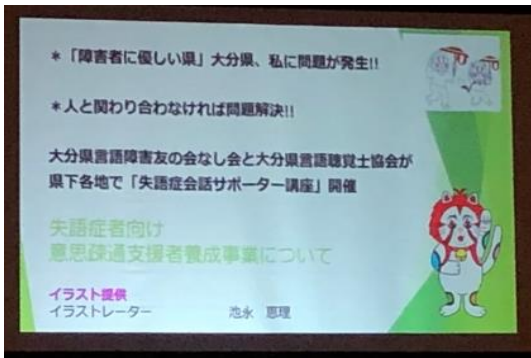
2018年度も失語症関連ではいろいろな事業がありました。その中、日本初、失語症意志疎通支援者、失語症のある方々へコミュニケーションの支援を担う方々の養成がはじまりました。神奈川県では2019年度の支援者派遣の予算もついたとの喜ばしい話題も聞いています。しかし、日本各地で、失語症のある方への支援がはじまろうという中、某県ではわが県には失語症の方が県庁を訪れたことはなく、脳卒中罹患者からの推定人数では県の予算は出せないとのことで、某県士会はず、県内の失語症のある方の人数調査から始めなくてはならないとのご報告もいただきました。

日本中のあちこちで、失語症という言葉が躍った一年であったかと思えます。

そのような中、3月16日（土）大分県言語障がい友の会「なし会」、大分県言語聴覚士会、日本失語症協議会、失語症デイ振興会、ゆずりはコミュニケーションズ、と、失語症に関わるほとんどの団体の共催、そして若い失語



症の集いの方々もご参加くださる中、第 33 回全国大会が盛大にかつ有意義に開催されたことは、言葉に尽くせぬ感慨がありました。全国大会が失語症に関連するすべての方々の集大成でありたいと、願っていた夢がかなったような気がします。今後も、このような流れが引き継がれ、失語症の大会が日本各地で開かれ多くの方々に失語症を知っていただき、失語症の有る方々が当たり前の生活を送り、楽しめるような社会になることが望まれます。



今回の全国大会には九州の失語症友の会大集合というプログラムがありました。普段、どのような活動をしているのだろうか？何人ぐらいいるのかな？など、想像していた友の会を失語症のある方、ご家族、そして関わってくださっている言語聴覚士の方々による友の会紹介と素晴らしいアピールを拝

見することができました。九州の友の会の実情も知ることができました。九州の友の会の活動からきっと参加の皆様は元気を頂いたことでしょう。とても素敵な企画で、会場には笑顔があふれました。

午前中のシンポジウムでは 2018 年度意志疎通支援者の枠組み等も厚労省村山様から報告されました。一つ残念なことは県や市の関係者が積極的にこの話題に参加なさらなかったことです。各シンポジストのお話は大変よく理解でき参考になりました。

会場全体で「借り物の」鳴子を鳴らしての音楽プログラムも圧巻でした。皆で一つのことを完成した感がありました。

最後は我々が太田仁史先生のユーモアあふれる「めだかの学校」のご講演。少ない時間の中、分かりやすいお話は全国大会の締めになくてはならないお話でした。大田先生、ありがとうございました。全国大会にかかわってくださったすべての皆様、本当にありがとうございました。「また、会いましょう！」

文責 園田尚美



事務局だより

- 1月20日(日) 家族ワックル
木村 志村、進藤、藤原、園田
- 1月21日(月) 杉並区役所・区との協働事業説明会 亀澤 園田
- 1月22日(水) 脳卒中法案成立懇親会 園田
- 1月26日(土) 長谷川幹先生。社会デザイン賞受賞祝賀会 園田
- 2月1日(金) 東京ホームタウン・プロボノ会議 亀澤、進藤、藤原、園田、
- 2月10日(日) 失語症東京支部総会 園田
- 2月12日(火) 共同通信取材 園田
- 2月13日(水) ~14日(木) 東京都テクノエイド障害者支援機器交流会
木村、志村、進藤、藤原、園田
- 2月13日(水) 杉並区長寿応援ファンド報告会 園田
- 2月19日(火) チーム医療推進協議会設立10周年祝賀会 園田
- 2月23日(土) 東京ホームタウンプロジェクト・亀澤・進藤・園田
- 3月5日(火) 千葉リハ・検討会 園田
- 3月6日(水) 脳卒中協会理事会 園田
- 3月10日(日) 家族ワックル 進藤、藤原、園田

- 3月10日(日) 杉並まちはく 亀澤・園田
- 3月16日(土) 大分全国大会 進藤・園田
- 3月22日(金) 共用品機構・取材 亀澤・園田
- 3月26日(火) 日本政策医療機構ワークショップ・園田
- 3月31日(日) 協議会理事会 理事一同・事務局一同
- 4月13日(土) 脳卒中協会家族支援会議 園田
- 4月14日(日) 都士会意思疎通支援者31年度開講式 園田
- 4月24日(水) 杉並区共同事業説明会

【失語症カフェのお知らせ】

「ワックル」第16回 2019年4月21日(日)
「家族ワックル」第6回 2019年5月19日(日)
午後1時30分から4時くらいまで

【場所】

「言語生活サポートセンター」訓練室
電話番号：03-6915-1877


【参加料】「ワックル」500円

「家族ワックル」今回より800円とさせていただきます。

【申し込み先】

日本失語症協議会
参加希望者は、電話で申し込みください。
担当 藤原・進藤・園田
03-5335-9756 fax03-5335-9757

【読売新聞に掲載されました】



北上川

まだ外が暗い午前3時に起床。5時半の朝食までに、カラオケでお気に入りの5曲を5回歌い、「あめんぼ、あかいな、あいうえお」と大きな声で繰り返す。岩手町の会社役員遠藤國男さん(91)が自宅で行う日課だ。

15年前、脳梗塞で倒れた。言葉をつかさどる脳の一部が傷つき、うまく話せなくなる「失語症」に。言語リハビリテーションを始め、2005年から盛岡市のデイサービス「言葉のかけ橋」にバスで1時間半かけて通う。長年の努力にもかかわらず、自らの口から発する言葉では意思を伝えられない。声はくぐもり、言いたいことは自分の足元に積み重なる。思うようにならない状況を、自己紹介文にこう書いた。「くやし、くやし、でも頑張るぞ、負けないぞ、負けないぞ」

失語症 不屈のリハビリ

失語症者は推計50万人。話を通じないことを悲観し、引きこもりがち。言語リハビリを行うデイサービス施設は全国で30か所弱。失語症者が外で交流できる施設がもっと必要だ。

遠藤さんは毎週金曜日の朝に施設を訪れると、利用者・スタッフ全員と握手し、笑顔を交わす。施設代表で言語聴覚士の佐藤誠一さんは「みんな大きな元気をもらっている」と話す。先の自己紹介は、福島県で10月6日に開かれる失語症者の交流会で披露される。不屈の生きる力が多くの人に伝わるよう願う。

(盛岡支局長 渡辺理雄)

皆様のご厚情に心から感謝申し上げます。

平成31年1月から3月までの御寄付を頂戴した方（順不同・敬称略）

事務所の諸経費につかわせていただきます。

第33回失語症全国大会イン大分実行委員会 坂井道子 八島三男 園田尚美
藤原みどり 進藤美也子 木村高子 坂井道子

ゆうちょ寄付者のお名前です。

（主に毎月の事務所家賃の支払い資金にさせていただきます。）

（順不同・敬称略）お名前記載のない場合は事務所まで御連絡をお願いいたします。

- | | | | | | | | |
|-----------|-------|-------|-----------|-------|-------|--------|-------|
| 赤嶺愛子 | 足立博子 | 阿部晃 | 阿部裕実 | 生島文子 | 伊崎祥造 | 石川守 | 市川正美 |
| 伊藤世紀 | 伊藤聖子 | 石崎さとみ | 岩寄克己 | 岩島満夫 | 出澤登美子 | 内山幸子 | 梅津今日子 |
| 海老沢敬 | 小川弥生 | 大塚善一 | 大前美由紀 | 大西康史 | 大西知子 | 岡田充弘 | 岡田理砂子 |
| 表聖司 | 大類和之 | 片岡博道 | 河島進 | 川口安弘 | 川崎靖 | 神田知佳 | 神田裕 |
| 木村高子 | 久保島好之 | 黒木邦俊 | 児島その | 後藤悦子 | 小柳信善 | 斎藤敏文 | 坂田雄治 |
| 佐々木正博 | 笹沼澄子 | 佐藤聡子 | 佐藤誠一 | 篠崎落子 | 柴田すが子 | 志摩進 | 清水江美子 |
| 志村孝子 | 志村哲 | 進藤雄二 | 進藤美也子 | 杉尾恭子 | 鈴木弘二 | 須田悦子 | 園田暎良 |
| 園田尚美 | 高倉幸次郎 | 高倉正子 | 高橋英子 | 竹田和代 | 田中加代子 | 田中英明 | 田中昌明 |
| 田中真寿美 | 田中達男 | 谷口博明 | 手塚京子 | 戸村純子 | 中村光 | 中川智之 | 長屋洋子 |
| 南部恒夫 | 沼崎知江子 | 萩原博美 | 橋本一夫 | 橋本秀久 | 橋本ゆき | 橋本幸枝 | 濱本玉枝 |
| 早川晴美 | 林静子 | 林百合子 | 原泰子 | 比嘉なな子 | 平澤哲哉 | 古山久子 | 星野トヨコ |
| 北海道失語症友の会 | | 堀間力夫 | 益尾禎子 | 松本祐治 | 丸井美恵子 | 間々田佳代子 | 宮越くに |
| 水上千鶴 | 水上盛一 | 目黒周子 | 森永京子 | 森山満敏 | 八島三男 | 山口礼子 | 山本剛正 |
| 山本弘子 | 横井美代子 | 横田清 | 横田聖子 | 横森美知子 | 横山眞太郎 | 吉岡昭 | 吉田玲子 |
| 吉村正夫 | 綿森淑子 | 渡瀬とし子 | (合計 114名) | | | | |

CD版 そのまま使える 失語症教材①

監修：鈴木 勉 宇野園子
教材制作スタッフ：約30名の言語聴覚士
CD-ROM (PDF A4判 1116頁) **6,480円**
印刷すればすぐに訓練に使うことができ、また失語症の方の自習にも役立ちます！

多くのSTが力を合わせて様々な教材を作成しました。およそ30名のメンバーにより、約1年かけて4種類の教材ができましたので、それらを収めたCDを制作しました。内容は、絵の完成(書く準備)・情景画・4コマ画・文章読解です。
※本教材を使うには、Adobe Acrobat Reader DC(無料でダウンロード可能)等が必要です。

絵の完成 (書く準備)	情景画	4コマ画	文章読解
トレース課題 30頁 絵の完成課題 200頁	基本画 10頁 番号付情景画 10頁 単語リスト 10頁	系列画 25頁 漫画 25頁	問題 650頁 解答例 130頁

沼尾ひろ子 脳梗塞により失語症となるが放送業界に復帰！自身の経験をもとに執筆した書籍をご紹介します

失語症になった私から医療の現場で働くみなさんへ38のメッセージ
A5判 198頁 **2,160円**

著者が、突然の脳梗塞からの失語症によって全てのコミュニケーション機能を失った体験を元に、失語症患者との具体的なコミュニケーション方法を紹介しています。様々なシーンに応用できる内容です。

音でわかってすぐに使える 失語症ことばの手帳
音声ペン対応
手帳+音声ペン **12,096円** 手帳のみ **3,024円**

日常生活でよく使うさまざまなフレーズや、災害・事故・病気のときにお使いいただけるフレーズを厳選しています。いつでもどこでもトレーニングができ、いざというときには音声ペンがあなたの代わりに言葉を伝えます。

よくわかる失語症ことばの攻略本
●音読編 音声ペン対応 ●ことば体操編 オールカラーイラスト
B5判 92頁 **1,404円** B5判 98頁 **1,620円**

構文教材 基本文編

著：藤田郁代 絵カード (B7サイズ) 208枚 / 保管用ケース付 **7,560円**
失語症があるかた向けの、構文指導・訓練教材！この教材は文処理の複雑度が異なる「非可逆文」「可逆文」「自動詞・他動詞の対応」「接続文」208個の文をイラスト化していますので、文を段階的に取り上げるうえで役立ちます。

失語症の方のための 言語訓練帳

著：山本弘子 編：NPO法人日本失語症協議会 A4判 32頁 **864円**
失語症になられた方が「書くこと」「読むこと」を毎日続けることによって、表現する力を取り戻すための本です。

第1回要点筆記講座開催!

3月8日(金)18時から20時30分まで杉並の言語生活サポートセンターで行われました。

「失語症向け要点筆記」は、失語症のある方の集団でいる場合のコミュニケーション支援です。

友の会や会合・会議・講演会などの時に使います。

そこで話されている情報を失語症のある方にわかりやすいように「要点」を書いて提示することです。

失語症のある方に「わかりやすい」というところが大事なところで、絵や記号を駆使して視覚的に誰でもひと目でわかるように表現することが理想です。

この講座でその方法・技術の初歩を学びました。

参加者は、18名。3つのグループにわかれてたくさんの実習をしました。

例題の会話を聞きながら大きな模造紙にわかりやすくまとめました。後半では、パソコンを使って会話をすぐにわかりやすくまとめる方法を見せてもらいました。

色々な方法があり、実際の現場での積み重ねにより、「失語症向け要点筆記」が実際に広まっていくでしょう

短い時間でしたが多くのことを実践で学びました。それを生かしたコミュニケーション支援をこれからも行っていきたいと思います。

～今号16ページに目次～

1p: 巻頭言

2-9p: 友の会だより

10-11p: 言語聴覚士のよもやま話・脳トレ

12p-13p: 失語症全国大会報告

14p: 事務局便り・失語症カフェ・新聞

15p: 寄付者名簿 広告【株】エスコアール

16p: 要点筆記講座・目次・編集後記

広告【株】シマダ製作所

【編集後記】

■全国大会に参加して各地の皆様にお会いでき、エネルギーをいただきました。

■桜の季節がまた廻ってきました。皆様の地域でも穏やかに花見ができますように

■私も意思疎通支援者養成講座を修了しました。各地の意思疎通支援制度が軌道に乗るよう働きかけていきたいと思っています。 【進】

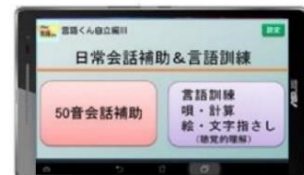
携帯用会話補助装置&言語訓練器 「言語くん」



ご利用者の70%が「よくなっている」と感じています

ST訓練を終了した在宅の失語症者が使える言語訓練器

- ◆(株)エスコアールの絵カード2001より、単語・短文を搭載。
- ◆軽度の患者様までお使い頂ける会話補助装置&言語訓練器!!
- ◆機能: 50音会話補助・理解訓練・発話訓練・唄機能・計算機能



身体障害者手帳をお持ちの方は、定価114,480円が、各市町村の給付により「1~2割程度のご負担」で、ご購入頂けます。

※各市町村や納税額によっても自己負担額が異なりますので、お住まいの障がい福祉課へご確認ください。

《・・・まずは、10日間の無料お試しから・・・》

★理解・発話自主トレキット(基本編)★自立編Ⅲ(応用編)からお選びください。

株式会社 シマダ製作所 〒379-0204 群馬県富岡市妙義町行沢 264-1 ☎ : 0120-73-8133